



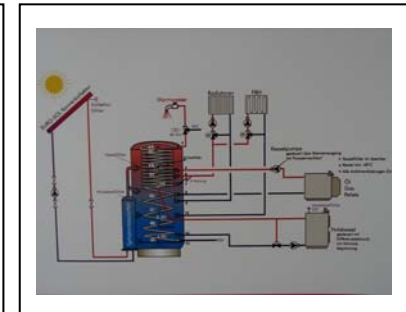
左は土中に埋める採熱コイル。地表面から4m程度がコイルの底面とのことで浅すぎるのではと疑問に感じた。同じく右も浅すぎると感じた土中採熱パイプ。長いものを短く見せたモデルかもしれないが...



そのほか、空気採熱の面白い形のパイプや剥き出しのヒートポンプ本体の展示があった。



温水ボイラー(温水システム)

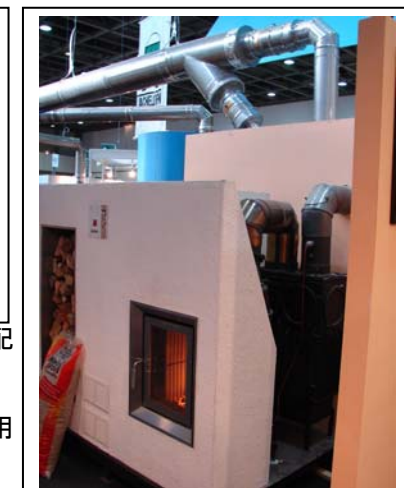


再生可能なエネルギー、ペレットと薪を燃料とした温水システム。

ペレットまたは薪を燃やして暖を取るだけではなくその熱で温水を作るシステム。そのほかソーラーコレクターによる熱も合わせた複合システムで、システムの規模は当然大きくなる。右の写真は、考え方をパネル化したもの。



ストーブの背面に温水を蓄えるタンクや配管類がセットされる。実際には、背面の設備が地下室など専用の機器室に設置される。



中の写真も同様システム。右の写真は貯湯タンクとその制御関係機器。

